夕刊
磐城時報
一日
福島縣石城郡平町紺屋町十四 編輯發行 印刷人 岡田弘成
福島縣石城郡平町紺屋町十四 印刷所 加納活版所
福島縣石城郡平町紺屋町十四 發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金卅錢
廣告料一行十二字詰五十錢
日刊（日曜祝祭日）翌日休刊

# 平・平窪村の合併 今月中に實施

## 一日から調査開始

平、平窪合併問題は既報の如く二十九日の村會で調査委員六名をあげ好轉したが三十日午後一時から委員會を開き調査事項として

一、平・平窪合併後平町の執るべき農村施設（教育衛生、火防等）

一、平町の賦課負擔等

の大綱を決し一日午後一時から委員六名が平町を訪れ調査を開始した。一兩日中には調査を終えた上更に交涉委員をあげて十二月中には合併を決議する筈である

# 佐藤元代議士 村長に就任

神谷村會は三十日午前九時開會、臨時町村補給金交付に基く十一年度追加更生豫算其他を可決した後滿場一致で前代議士佐藤庄太郎氏を村長に推薦した。

# 工費五萬圓を投じて 製氷設備を增設

## 平製氷の躍進的成績

平製氷株式會社では二十九日總會を開き昭和十一年度貸借對照表、損益計算書、利益金處分案の承認をうけたが、同年度の成績を聞くと、利益金一萬八千圓でその六割一萬一千圓を償却に當てたので株主配當金は一株につき五十錢に止めた、同期は氷の賣行きが良好であつたばかりでなく專務松本一郎氏の計劃にかゝる副業日食會社の冷凍鹽乾物が躍進的に賣れた結果で明年度は更にこの方面にも力瘤を入れる由である。尙ほ明年度の事業として五萬圓の巨費を投じ小名濱漁業組合關係筋と協議し小名濱町に製氷設備と貯藏庫を增設する方針で松本專務から總會に諮る處があつた。終つて滿期並に欠員重役を左の如く決定した。

專務取締役松本一郎（再選）取締役小野晋平（同）太淸左エ門（同、日食市馬徹太郎（新）監査役水野政次郎（再）立花雄七（同）

更に同會社では財産稅が新設された關係もあり將來或ひは減資するかも知れぬと見られてゐる。

# 好間川水源地 保存會生る

## 腸チブス蔓延に鑑み 豫防對策協議

チブス續發に對して平署では既報の如く關係各町村長並に各種團体首腦部を招き三十日午後一時から平署會議室で豫防對策を協議したが、今後は好間川流域各町村より好間川水源地保存會を結成、衛生的對策を講ずる事となつた。

一方縣衛生課中曾根技師は皆川平細菌檢査所長と協力し今一日は好間村、二日は箕輪村の健康診斷を行ひ三日歸縣する。

△俵米共販 前二回共出荷がなく休んでゐた石城販聯の俵米定期共販は今一日行はれたが出荷は草野信用組合五十俵、飯野四俵であつた。

# 漁業中 海中に轉落

小名濱町古港三代義勝所有漁船辰丸乘組員富岡續（四五）は二十八日午前十時頃四倉沖合で漁業中誤つて海中に轉落行衛不明となつたので目下搜索中である。

# 中野家訴訟事件 次回公判で結審か

## 兩者主張の大要

四倉町中野捨與氏がその養子たるべき同町字町頭中野正太氏を相手取り田畑の返還訴訟を提起した事は既報の如くで、來る四日繼行公判を開き結審するものと見られてゐる。双方の主張を略記すれば

正太氏は該田畑は故中野トクから貰つたものであると主張し、捨與氏は自分が出金して買つたものと主張してゐる。

尙ほ十一月十二日付中野家御家騷動と題する記事中『中野捨與氏所有は中野正太氏名義』の誤り、又中野正太氏はこの事件に關し花澤賢有氏等の調停をうけた事實がない由につき付記しておく。

# 宣傳の効果覿面 納稅デー好成績

平町では去る二十三日から三日間納稅デーの宣傳を行つたが、宣傳の効果覿面で三日間の納入成績は

國稅三四九二圓六五錢、
縣稅五五九一圓一四錢、
町稅一二四〇二圓九九錢

合計二一四九五、〇一錢で昨年の納稅デーの結果に比較すると國縣稅は七百八十圓十三錢減じたが町稅は五倍の增額で總額に於て八千九百八十九圓六錢の增加を示した。

# 他人の子を賣つて 百三十圓橫領

內郷村御厩居住赤井村日本窯業會社職工吉田正義（二八）は神谷箱崎タマ（四〇）から私文書行使詐欺で平署に告訴された。吉田は去る八年七月タケの次男義雄（當時十一年）を栃木縣宇都宮市の某自轉車店へ小僧に世話したが音信がないのでタケが不審に思つて行つて見ると自轉車店の小僧とは眞赤な嘘で栃木縣河內郡古里村農杉本直一郎方へ徵兵檢査迄前借百五十圓で住み込ませタケには僅か二十圓を送つたきり殘額百三十圓は橫領してゐた事が判り平署に告訴した

# 問題の性源寺住職 渡邊師が就任

## きのふ總代會で決定 直ちに立職式

平町長橋町性源寺住職宍戸正勝氏は山下家未亡人千代子との邪戀が問題となり社會から排斥されてゐたが、禪宗本山でも捨ておけぬ問題として事實調査中宍戸氏も自職届を提出したので三十日午後同派の僧侶約三十名が飯野村龍門寺に會合後任住職に元住職渡邊則成氏の嗣子則雄（二〇）を推す事となり立職式を擧行今一日から住職に就任した、尙ほ宍戸氏は性源寺で一ヶ年間扶養する事になつた。

# 內郷村の 諸君に與ふ

內郷村ばかりではないが階級的に目の醒める機會を惠まれない者は兎角旦那とか金持ちとか云ふ者に陶醉をせられ卑屈になり易い缺點を持つて居る。而も之を錯覺的な缺點だと思はないで、それこそ忠君愛國、愛町民の至誠の發露の如くにさへ考へるのであるから困ると思ふ。成程金持ちとか旦那さんとか云ふ者は明日飯が食へるか食へないかと考へて苦勞して居る階級の者に比較して呑氣であつて、余暇があり、そうした人達に村の機關になつて頂いたら隨分と正確に公平に自治の運用の神助として働いて貰ひるかと云ふと、常にそれと反對の結果を生む事が多いのである。それは前述の樣な旣に日常生活の眞理狀態に隨分と部分的に掛け離れた現象があるからである。勞働者、中小商農工人と云ふ樣な連中は家族の食料を心配するに反して地代の滯納を整理するに苦勞し家賃を取立てる又如何にして澤山取るべきかに心勞し如何にして財產を隱蔽して稅金を逃がれるべきかに寢食を忘れてゐるのではあるまいかと思はれる（つゞく）

福助足袋賣出し中…活動寫眞入場劵附
流行 ショール
● 本年流行の粹を集めた…本ラクダショール ●
コーラスショール モールショール
リングショール リートショール 其の他
㊣ 中野洋品店
平 二。電 五 三

# 布教師 二十圓橫領

田村郡二瀨村中塚御嶽教布敎師吉成勇（四八）は昨年六月內郷村小島の同敎信者渡邊嘉吉から階級をあげてやる手數料二十圓を騙取して平署に檢擧された。

# 支局開設

高橋磊堂

右の者內郷村、湯本町の支局長として通信、營業一切の事務に從事致候

內郷村大字宮
磐城時報
內郷支局

## 煙りの輪

內郷村大字白水國寶阿彌陀堂に至る道路の擴張も實現される事に決定、腐朽土橋二橋コンクリートに架替へた處が工事設計に材料代を各個所に明記して材料代を請求しながら實際は一個所の使用材料を各所へ使用して材料代までロハ儲けをしなくてはならぬとは全くセチ辛い世相の象れかと上田炭礦の支配人笹島君憤慨。

コンポーク
壚豚
平町田町
三二三屋
電話三二三番

◆オ寒サノオ用意
出來マシタカ？
▼クサクナイ煉炭ノ
オススメ

●本年暖房ノ御用意ハ放熱百パーセント体裁優美ノ煉炭ストーブ
●御座敷、事務室、銀行、病院、待合、食堂（五圓カラ……十六圓位迄）
●新型御座敷用木炭、煉炭兼用ストーブ……各種取揃ヘテ有マス
●煉炭火鉢　一圓七十錢　三圓五十錢迄（附屬品付煉、炭十四、三徳煙突付）
●專賣特許イソライト製日本一經濟ナ『日の丸』コンロ
●マツチ一本デ火ノ付ク着火炭……（從來粉炭デツケタ煉炭ガマツチ一本デツキマス）
●日本デ初メテノ臭クナイ『豆炭』ガ出來マシタカラオ試シ下サイ
●煉炭風呂桶……本二人用、並二人用　十五圓……二十圓迄、煉炭釜……六圓（從來ノ石炭風呂ニ改造出來マス）

◎煉炭ストーブノ特賣
煉炭ストーブハ朝一度着火スレバ一晝夜壹個ノ煉炭デ平均温度六疊間…八五度、八疊間…八〇度、十疊間…七五度デ、手數モハブケ、煙突モ不用、塵モタヾズ、價格モ安イカラ御得用ノタメニ御スヽメイタシマス。
御用命ノ節ハ店員現品持參デ御説明申シマス。
◇御臺所經濟ノ第一歩ニ是非レンタンヲ御使用願ヒマス。

大日本レン炭奥羽六縣代理店
住吉屋　酒井伴城商店
平驛前　電話六六一番

---

チブスの豫防に
三共のチブス内服ワクチンを
お奬め致します
三共チブス内服ワクチン
大人（一人分）金二十錢
小兒　大人量の半量
有効期間　本劑服用後一ケ年
三共株式會社
平町四丁目
特約店　關内藥局
電話四〇番

---

十二月三日ヨリ七日間
七五三と
歳末贈答品　福引付大賣出し
◇昂騰前に仕入れた最安値品と
今冬の珍柄を豊富に取揃ヘ大提供
金三圓御買上毎に福引券呈上
福引景品（絹布座團五枚、銘仙、新與大島布團縞、御風呂敷、御手富貴）
歳末贈答用品大提供
御婚禮花嫁殿方用品賣特
御答には
これが一番
三井ノ商品券

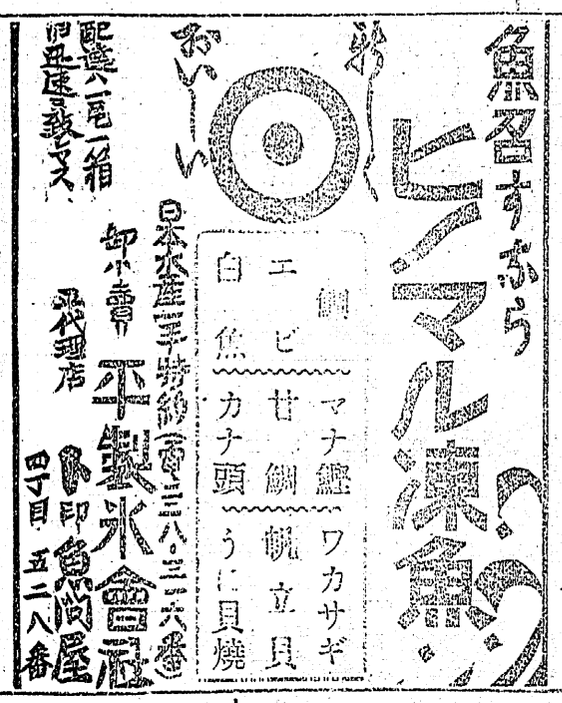
おつとめ品

| | | | |
|---|---|---|---|
| 進行新柄ニコ〳〵 | 一圓均一 | 名古屋帶 | 一圓五十錢 |
| 半天地 | 四十錢 | 本製江戸褄 | 二十二圓より |
| 正紺フトン地 | 七十八錢 | 訪問着 | 十圓より |
| 松山絣 | 一圓六十錢 | 御召 | 七圓より |
| 新柄メーセン | 二圓五十錢 | 錦紗小紋 | 八圓より |
| パラムウント着尺 | 一圓八十錢 | 色無地羽織地 | 八圓より |
| 全最上品 | 二圓七十錢 | 丸帶 | 六圓より |
| 村山絣大柄小柄 | 五圓均一 | 黒羽二重紋付 | 八圓より |
| レーヨン小紋 | 一圓五十錢均一 | 仙臺平袴 | 十圓より |

七五三祝着　記念寫眞撮影券付　特賣
友善縮緬、業平友仙、友仙モス、レーヨン友仙御紋付各種、御袴地、おさな帶、仕立丸帶
金十五圓以上　合判
金三十圓以上　御買上　キヤビネ　三枚組呈上
撮影は十二月二十八日（谷地寫眞館にて御利用出來ます）
平町
三井呉服店
電三八・二八四

---

魚召すなら
ヒノマル凍魚
新
おいしい
鯛　エビ　白魚
マナ鰹　甘鯛　カナ頭
ワカサギ　帆立貝　うに貝燒
日本水産三手特約（電三八・三一六番）
配達ハ一尾一箱
御迅速ニ致シマス
卸小賣
平製氷會社
平代理店
卜印魚問屋
四丁目　五二八番
◎新鮮な冷凍貝燒あります



---

御旅行に
素晴しい乘心地の！
三五年式流線型新車を!!
是非御利用御用命の程を御願申します
平二
三井タクシー
電話六五八番

---

恐るべき流行病の豫防に
簡單にして安全確實な
（三共製）
チブス内服ワクチン
大人一人分＝20錢
（小兒なら二人分）
電3・平2　西村屋藥局

---

内臓外科
エツキス光線
院長　安齋徹
新設
産婦人科
醫學士　黒澤廣
入院隨意
平町田町
安齋醫院
電話四七五

---

大型貸切の御相談は
尼子タクシー
電話六四〇番

---

干やなぎ
いか切込の御注文は
是非仙魚店へ
美味…体裁優美は
當店のモツトーです
鰹節・塩辛
鮮魚仕出し
丸仙
電六六二番

---

食事
喫茶
酒場
イワキ
サロン
男給の店
平・田町
（電三五二）

---

かまぼこ製造
折詰仕出
お惣菜用さつま揚・吉原揚
平町一丁目
冬原寅
電話一四一番